



北丹陸上競技協会

JAAF
KYOTO

峰山途中ヶ丘公園陸上競技場を第3種公認競技場へ

北丹陸上競技協会では、京丹後市体育協会、京丹後市商工会及び京丹後市観光協会と一体となり、平成24年6月より峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の整備充実（日本陸連が公認する第3種競技場化整備）に向け、署名活動に取り組んでまいりました。

平成25年2月6日には、8,338人もの方にご賛同いただいた署名を、中山泰京丹後市長に提出し、以下の要望活動を行っています。

2020年には東京オリンピックが開催されます。世界で活躍できる選手を丹後で育てるチャンスでもあります。陸上競技場の第3種昇格に向け、多くの皆様のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。



▲中山市長（左）に署名を手渡す京丹後市体育協会の伊東会長（中央）と太田勲・北丹陸上競技協会会長（右）

要望書

峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の施設充実に関し、実現に向けてお取り組みいただきますようお願いいたします。

〔整備内容〕

1. 施設を改装し、日本陸上競技連盟が認定する第3種公認陸上競技場への格上げをお願いいたします。

※第3種公認陸上競技場となるための主な事項

- ①競技場内を全天候舗装する
- ②写真判定装置及び電気計測機器等の使用環境を整備する
- ③インフィールド（トラックの内側部分）を天然芝とする

2. 高校生以上の大会では一般種目となっている3000m障害走が実施できるよう、障害物競走設備の増設をお願いします。

